

平成 29 年度

# 第 64 回通常総会資料

平成 29 年 5 月 26 日

於：ビッグパレットふくしま  
コンベンションホール

公益社団法人日本実験動物学会

## 第 64 回日本実験動物学会通常総会 次第

一、開会

一、議長選出

一、議事録署名人選出

一、理事長挨拶

一、議事

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告

第 2 号議案 平成 28 年度収支決算報告ならびに監査報告

一、報告

平成 29 年度事業計画

平成 29 年度収支予算

規程類の改正等

一、第 65 回大会長挨拶

一、第 64 回大会長挨拶

一、閉会

## 平成28年度事業報告

(平成28年4月1日－平成29年3月31日)

## I. 会員数 (平成29年3月31日)

## (1) 名誉会員

平成28年3月31日会員数	3名	
名誉会員現在数	6名	(3名増)

## (2) 正会員

平成28年3月31日会員数	1,117名	
平成28年度新入会員数	68名	
平成28年度退会者数	112名	
内訳	希望退会者	109名
	物故者	3名
正会員現在数	1,073名	(44名減)

## (3) 維持会員

平成28年3月31日維持会員数	87社	
平成28年度入会社数	4社	
平成28年度退会社数	2社	
維持会員現在数	89社	(2社増)

## II. 機関誌送本および販売数

(1) 送本数	会員区分	送本数
国内	名誉会員	4冊
	正会員	1,692冊
	維持会員	895冊
国外	正会員	8冊
国外	維持会員	3冊
	小計	2,602冊
(2) 販売数		111冊
(3) 贈呈数	箇所数	送本数
国内	10	40冊
国外	5	20冊
	小計	15
	小計	60冊
	合計機関誌送本数	2,773冊 (135冊増)

## (4) その他

機関誌を広告代理店に提供、バックナンバーとして販売。残部は在庫。

III. 第63回通常総会

開催年月日： 平成28年5月19日

開催場所： ミューザ川崎シンフォニーホール

IV. 理事会、評議員会

(1) 理事会 4回開催

① 第1回 開催年月日： 平成28年4月25日

開催場所： 東京大学農学部フードサイエンス棟

② 第2回 開催年月日： 平成28年5月19日

開催場所： ミューザ川崎シンフォニーホール

③ 第3回 開催年月日： 平成28年11月25日

開催場所： 中央大学駿河台記念館

④ 第4回 開催年月日： 平成29年3月15日

開催場所： 東京大学農学部3号館

(2) 理事・評議員懇談会 1回開催

開催年月日： 平成28年5月17日

開催場所： ミューザ川崎シンフォニーホール

V. 定期学術集会の開催

第63回日本実験動物学会総会を下記のとおり開催した。

会期： 平成28年5月18日(水)～20日(金)

会場： ミューザ川崎シンフォニーホール

会長： 伊藤 守 (公益財団法人実験動物中央研究所)

参加者： 1,300名

VI. 定期刊行物の発行

「Experimental Animals」および「実験動物ニュース」を下記のとおり発行し、会員に希望配布した。

発行年月日	巻	号	備考
平成28年4月1日	65	2	
平成28年5月1日	65	サプリメント号	(電子配信)
平成28年7月1日	65	3	
平成28年10月1日	65	4	
平成29年1月1日	66	1	

VII. 研究の奨励、業績の表彰

(1) 名誉会員記を授与した。

名誉会員 (3名、五十音順)

高垣 善男 (元中外製薬)

降 矢 強 (元国立医薬品食品衛生研究所)

前島 一淑 (慶應義塾大学名誉教授)

(2) 日本実験動物学会特別表彰を行った。

李 栄 純 (ソウル国立大学名誉教授、元韓国実験動物学会理事長)

(3) 平成28年度学会賞受賞者を表彰した。

1) 功労賞 (2名、五十音順)

須藤 カツ子 会員 (東京医科大学)

吉川 泰弘 会員 (千葉科学大学)

2) 安東・田嶋賞 (1名)

小倉 淳郎 会員 (理化学研究所バイオリソースセンター)

「バイオリソースに資する発生工学技術の開発とその応用研究」

3) 奨励賞 (1名)

水野 聖哉 会員 (筑波大学生命科学動物資源センター)

「順・逆遺伝学的手法を駆使した変異マウスの異常形質原因遺伝子の解析」

4) 2015年 Experimental Animals 最優秀論文賞 (1編)

本多 新、廣瀬美智子、山海 直、ヤスミン ルブナ、湯澤和明、本勝希実子、  
伊豆美奈、井口 純、伊川正人、小倉淳郎

**Single-step generation of rabbits carrying a target allele of the tyrosinase  
gene using CRISPR/Cas 9**

「CRISPR/Cas 9 を用いた簡便なウサギチロシナーゼ遺伝子の破壊」

(4) 2015年日本実験動物学会国際賞の表彰を行った。

2015年受賞者 (4名)

中国 : Yuanwu Ma

台湾 : Heng-Yi Chen

インドネシア : Devi Kartika

韓国 : Seonggon Kim

(5) 平成29年度学会賞受賞者を選考した。

1) 功労賞 (2名、五十音順)

鈴木 照雄 会員 (ハムリー株式会社)

米川 博通 会員 (東京都医学総合研究所)

2) 安東・田嶋賞 (1名)

佐々木 えりか 会員（公益財団法人実験動物中央研究所）

「コモンマーマウスの遺伝子改変モデル作製技術確立とモデルとしての有用性の拡大」

3) 奨励賞（2名、五十音順）

長谷川 賀一 会員（筑波大学生命科学動物資源センター）

「cre-loxP 遺伝子組換えレポーターマウスとドライバーマウスの開発」

藤原 祥高 会員（大阪大学微生物病研究所附属遺伝情報実験センター）

「遺伝子改変技術を用いた雄性不妊モデルマウスの開発と機能解析」

4) 2016年 Experimental Animals 最優秀論文賞（1編）

西谷あい、田中美有、清水佐紀、國澤直史、横江繭子、吉田裕作、鈴木登志郎、佐久間哲史、山本 卓、桑村 充、竹中重雄、大野行弘、庫本高志

**Involvement of aspartoacylase in tremor expression in rats.**

「アスパルトアシラーゼ遺伝子は本態性振戦の発症に関与する」

(6) 2016年日本実験動物学会国際賞の選考を行った。

2016年受賞者（5名）

フィリピン : Jennifer L. Lucero

シンガポール : Muhammad Ibrahim Bin Mazlan

スリランカ : Wasala Mudiyansele Kalpani Madhushika Ratnayake

タイ : Jarinthron Teerapornpantakit

マレーシア : Nur Fazila Binti Saulol Hamid

## VIII. 研究・調査活動

編集委員会、学術集会委員会、財務特別委員会、国際交流委員会、広報・情報公開検討委員会、動物福祉・倫理委員会、定款・細則・規定等検討委員会、実験動物感染症対策委員会、教育研修委員会、実験動物管理者研修制度委員会、人材育成委員会、将来検討委員会、動愛法等対策委員会、外部検証検討委員会を設置し、活動を行った。

## IX. 関連学協会との連携

- (1) 日本学術会議、生物科学学会連合及び動物実験関係者連絡協議会の活動に協力した。
- (2) 国内の関連学会・協会との学術・情報交換を進め、その活動に協力した。
- (3) 国際実験動物科学会議（ICLAS）及びアジア実験動物学会連合（AFLAS）における活動を継続した。
- (4) 米国実験動物学会（AALAS）など、海外関連学協会との学術・情報交流を推進した。
- (5) 公益財団法人実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンターおよび日本動物実験代替法評価センター（JaCVAM）の活動に協力した。

X. その他

- (1) 平成28年度維持会員懇談会を実施した。(財務特別委員会担当)  
講演会「実験動物使用の現状と将来 - 動物数 - 性差について -」  
話題提供「職場環境におけるセデンタリーライフスタイル」  
平成28年11月25日、中央大学駿河台記念館、  
参加者：77名（維持会員69名、非会員8名）
- (2) 第5回実験動物科学シンポジウムを開催した。(学術集会委員会担当)  
「医学研究を支える実験動物科学 - サル類 -」  
平成28年10月21日、信州大学松本キャンパス 旭総合研究棟  
参加者：124名（会員40名、非会員84名）
- (3) 第63回大会期間中に3つのLASセミナーを開催した。(教育研修委員会担当)
  - ① 遺伝子組換え動物（ゲノム編集と法規制）（参加者：132名）
  - ② 今さら聞けないES細胞、iPS細胞（Ⅱ）（参加者：141名）
  - ③ 実験動物福祉（参加者：144名）参加者合計：417名
- (4) 実験動物管理者等研修会を開催した。(実験動物管理者研修制度委員会担当)  
平成28年9月16-17日 九州大学西新プラザ（参加者：109名）  
平成29年2月27-28日 東京大学山上会館大会議室（参加者：106名）  
参加者合計：215名（会員48名、維持会員団体職員36名、非会員131名）
- (5) 外部検証促進のための人材育成講習会を開催した。(人材育成委員会担当)  
平成29年1月21-22日、27-28日 TKP品川カンファレンスセンター  
平成29年3月4-5日、10-11日 TKP新大阪カンファレンスセンター  
国動協及び公私動協から推薦された外部検証専門員候補者32名が受講。
- (6) 動物実験の外部検証：平成29年度の実施準備に向けた事前説明会を開催した。(人材育成委員会担当)  
平成29年1月27日 TKP品川カンファレンスセンター  
平成29年3月10日 TKP新大阪カンファレンスセンター  
参加合計：191機関、294名
- (7) 第66回日本実験動物学会総会の大会長を選出し開催概要を決定した。  
会期：平成31年5月15-17日（予定）  
会場：福岡国際会議場（福岡県福岡市）（予定）  
大会長：小野 悦郎（九州大学）

## 貸借対照表

平成29年3月31日現在

公益社団法人 日本実験動物学会

(単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金・預金	9,934,384	12,288,768	-2,354,384
未収会費	538,000	720,000	-182,000
前払費用	2,702,316	5,299,373	-2,597,057
流動資産合計	13,174,700	18,308,141	-5,133,441
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
基本財産合計	25,000,000	25,000,000	0
(2) 特定資産			
学会賞基金引当預金	13,894,596	14,995,238	-1,100,642
特別集会資金	13,667,651	7,208,242	6,459,409
アジア基金預金	2,024,567	424,563	1,600,004
AMED補助事業資産	2,953,666	0	2,953,666
外部検証人材育成事業資金	12,581,258	12,580,000	1,258
特定資産合計	45,121,738	35,208,043	9,913,695
(3) その他固定資産			
什器備品	88,588	165,723	-77,135
保証金	817,440	817,440	0
その他固定資産合計	906,028	983,163	-77,135
固定資産合計	71,027,766	61,191,206	9,836,560
資産合計	84,202,466	79,499,347	4,703,119
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払費用	457,697	960,268	-502,571
前受会費	422,000	363,000	59,000
前受金	5,440,747	0	5,440,747
預り金	12,040	4,160	7,880
仮受金	0	396,900	-396,900
流動負債合計	6,332,484	1,724,328	4,608,156
負債合計	6,332,484	1,724,328	4,608,156
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	2,953,666	0	2,953,666
指定正味財産合計	2,953,666	0	2,953,666
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,953,666 )	( 0 )	( 2,953,666 )
2. 一般正味財産	74,916,316	77,775,019	-2,858,703
(うち基本財産への充当額)	( 25,000,000 )	( 25,000,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 42,168,072 )	( 35,208,043 )	( 6,960,029 )
正味財産合計	77,869,982	77,775,019	94,963
負債及び正味財産合計	84,202,466	79,499,347	4,703,119



## 貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

公益社団法人 日本実験動物学会

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I. 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金・預金	7,503,232	0	2,431,152	0	9,934,384
未収会費	538,000	0	0	0	538,000
前払費用	2,580,926	0	121,390	0	2,702,316
流動資産合計	10,622,158	0	2,552,542	0	13,174,700
<b>2. 固定資産</b>					
(1)基本財産					
定期預金	25,000,000	0	0	0	25,000,000
基本財産合計	25,000,000	0	0	0	25,000,000
(2)特定資産					
学会賞基金引当預金	13,894,596	0	0	0	13,894,596
特別集会資金	13,667,651	0	0	0	13,667,651
アジア基金預金	2,024,567	0	0	0	2,024,567
AMED補助事業資産	2,953,666	0	0	0	2,953,666
外部検証人材育成事業資金	12,581,258	0	0	0	12,581,258
特定資産合計	45,121,738	0	0	0	45,121,738
(3)その他固定資産					
什器備品	0	0	88,588	0	88,588
保証金	326,976	0	490,464	0	817,440
その他固定資産合計	326,976	0	579,052	0	906,028
固定資産合計	70,448,714	0	579,052	0	71,027,766
資産合計	81,070,872	0	3,131,594	0	84,202,466
<b>II. 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
未払費用	173,297	0	284,400	0	457,697
前受会費	422,000	0	0	0	422,000
前受金	5,440,747	0	0	0	5,440,747
預り金	0	0	12,040	0	12,040
仮受金	0	0	0	0	0
流動負債合計	6,036,044	0	296,440	0	6,332,484
負債合計	6,036,044	0	296,440	0	6,332,484
<b>III. 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
国庫補助金	2,953,666	0	0	0	2,953,666
指定正味財産合計	2,953,666	0	0	0	2,953,666
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 2,953,666 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 2,953,666 )
<b>2. 一般正味財産</b>	72,081,162	0	2,835,154	0	74,916,316
(うち基本財産への充当額)	( 25,000,000 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 25,000,000 )
(うち特定資産への充当額)	( 42,168,072 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 42,168,072 )
正味財産合計	75,034,828	0	2,835,154	0	77,869,982
負債及び正味財産合計	81,070,872	0	3,131,594	0	84,202,466

正味財産増減計算書  
(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

第2号議案

公益社団法人 日本実験動物学会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,760	6,250	-2,490
基本財産受取利息	3,760	6,250	-2,490
② 特定資産運用益	2,505	5,174	-2,669
特定資産受取利息	2,505	5,174	-2,669
③ 受取入会金	124,000	164,000	-40,000
受取入会金	124,000	164,000	-40,000
④ 受取会費	16,062,000	16,466,500	-404,500
正会員受取会費	10,222,000	10,626,500	-404,500
維持会員受取会費	5,840,000	5,840,000	0
⑤ 事業収益	38,490,030	42,921,172	-4,431,142
機関誌販売事業収益	337,500	421,500	-84,000
機関誌広告収益	1,626,480	1,776,600	-150,120
機関誌著者負担金収益	4,103,250	3,685,738	417,512
総会開催事業参加費収益	7,600,000	10,084,000	-2,484,000
総会開催事業関連費収益	23,464,800	25,468,334	-2,003,534
技術講習会等事業収益	0	1,485,000	-1,485,000
管理者研修事業収益	1,158,000	0	1,158,000
維持会員懇談会費収益	200,000	0	200,000
⑥ 受取補助金等	8,026,334	0	8,026,334
受取補助金等振替額	8,026,334	0	8,026,334
⑦ 受取寄付金	0	24,000	-24,000
受取寄付金	0	24,000	-24,000
⑧ 雑収益	101,191	251,357	-150,166
受取利息	2,608	3,764	-1,156
雑収益	98,583	247,593	-149,010
経常収益計	62,809,820	59,838,453	2,971,367
(2) 経常費用			
① 機関誌発行事業費	8,575,268	8,645,215	-69,947
編集費	1,540,832	1,487,322	53,510
印刷費	6,373,976	6,567,645	-193,669
発送費	625,516	590,248	35,268
事務費	34,944	0	34,944
② 総会開催事業費	30,042,776	26,867,855	3,174,921
総会開催費	30,042,776	26,867,855	3,174,921
③ その他の事業費	13,364,772	6,819,219	6,545,553
実験動物科学シホジウム開催経費	302,706	402,213	-99,507
委員会・ワーキンググループ等経費	1,398,743	2,813,927	-1,415,184
管理者研修会経費	1,675,263	1,336,480	338,783
外部検証人材育成事業経費	7,998,096	0	7,998,096
維持会員懇談会費	443,171	0	443,171
学会賞経費	582,674	577,670	5,004
国際賞経費	400,000	800,000	-400,000
関連国際学会・協力分担金	564,119	510,400	53,719
海外派遣支援経費	0	378,529	-378,529
④ 管理費	11,270,941	10,714,720	556,221
給料手当	3,167,825	2,894,475	273,350
法定福利費	319,858	280,797	39,061
事務費	1,542,873	1,758,663	-215,790
旅費・交通費	1,624,104	1,310,175	313,929
通信費	641,125	563,430	77,695
会議費	610,263	134,498	475,765
事務所賃借料	2,596,531	2,427,792	168,739
減価償却費	105,373	72,133	33,240
租税公課	445,000	264,600	180,400
公認会計士監査費用	217,989	219,250	-1,261
役員選挙経費	0	788,907	-788,907
⑤ その他の支出	2,414,766	2,414,458	308
業務委託費	2,414,766	2,414,458	308
経常費用計	65,668,523	55,461,467	10,207,056
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,858,703	4,376,986	-7,235,689
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,858,703	4,376,986	-7,235,689
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,858,703	4,376,986	-7,235,689
一般正味財産期首残高	77,775,019	73,398,033	4,376,986
一般正味財産期末残高	74,916,316	77,775,019	-2,858,703
II. 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	10,980,000	0	10,980,000
受取国庫補助金	10,980,000	0	10,980,000
一般正味財産への振替額	8,026,334	0	8,026,334
当期指定正味財産増減額	2,953,666	0	2,953,666
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	2,953,666	0	2,953,666
III. 正味財産期末残高	77,869,982	77,775,019	94,963

正味財産増減計算書内訳表  
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

第2号議案

公益社団法人 日本実験動物学会  
(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等 会計 小計	法人会計	内部取引消 去	合計
	機関誌発行	総会開催	その他	共通	小計				
I. 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益	0	0	0	3,760	3,760	0	0	0	3,760
基本財産受取利息	0	0	0	3,760	3,760	0	0	0	3,760
② 特定資産運用益	0	0	2,505	0	2,505	0	0	0	2,505
特定資産受取利息	0	0	2,505	0	2,505	0	0	0	2,505
③ 受取入金	0	0	0	62,000	62,000	0	62,000	0	124,000
④ 受取会費	0	0	0	8,031,000	8,031,000	0	8,031,000	0	16,062,000
正会員受取会費	0	0	0	5,111,000	5,111,000	0	5,111,000	0	10,222,000
維持会員受取会費	0	0	0	2,920,000	2,920,000	0	2,920,000	0	5,840,000
⑤ 事業収益	6,067,230	29,225,044	1,358,000	0	36,650,274	0	1,839,756	0	38,490,030
機関誌販売事業	337,500	0	0	0	337,500	0	0	0	337,500
機関誌広告	1,626,480	0	0	0	1,626,480	0	0	0	1,626,480
機関誌著者負担金	4,103,250	0	0	0	4,103,250	0	0	0	4,103,250
総会開催事業参加費	0	5,760,244	0	0	5,760,244	0	1,839,756	0	7,600,000
総会開催事業関連費	0	23,464,800	0	0	23,464,800	0	0	0	23,464,800
管理者研修事業収益	0	0	1,158,000	0	1,158,000	0	0	0	1,158,000
維持会員懇談会費収益	0	0	200,000	0	200,000	0	0	0	200,000
⑥ 受取補助金等	0	0	8,026,334	0	8,026,334	0	0	0	8,026,334
受取補助金等振替額	0	0	8,026,334	0	8,026,334	0	0	0	8,026,334
⑦ 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 雑収益	98,583	0	0	2,608	101,191	0	0	0	101,191
受取利息	0	0	0	2,608	2,608	0	0	0	2,608
雑収益	98,583	0	0	0	98,583	0	0	0	98,583
経常収益計	6,165,813	29,225,044	9,386,839	8,099,368	52,877,064	0	9,932,756	0	62,809,820
(2) 経常費用									
① 機関誌発行事業費	8,575,268	0	0	0	8,575,268	0	0	0	8,575,268
編集費	1,540,832	0	0	0	1,540,832	0	0	0	1,540,832
印刷費	6,373,976	0	0	0	6,373,976	0	0	0	6,373,976
発送費	625,516	0	0	0	625,516	0	0	0	625,516
事務費	34,944	0	0	0	34,944	0	0	0	34,944
② 総会開催事業費	0	30,042,776	0	0	30,042,776	0	0	0	30,042,776
総会開催費	0	30,042,776	0	0	30,042,776	0	0	0	30,042,776
③ その他の事業費	0	0	13,364,772	0	13,364,772	0	0	0	13,364,772
実験動物科学ソシウム開催 委員会・ワーキンググループ等	0	0	302,706	0	302,706	0	0	0	302,706
管理者研修経費	0	0	1,398,743	0	1,398,743	0	0	0	1,398,743
外部検証人材育成事業経費	0	0	1,675,263	0	1,675,263	0	0	0	1,675,263
維持会員懇談会費	0	0	7,998,096	0	7,998,096	0	0	0	7,998,096
学会賞経費	0	0	443,171	0	443,171	0	0	0	443,171
国際賞経費	0	0	582,674	0	582,674	0	0	0	582,674
関連国際学会・協会分担金	0	0	400,000	0	400,000	0	0	0	400,000
海外派遣支援費	0	0	564,119	0	564,119	0	0	0	564,119
④ 管理費	0	0	524,558	3,228,393	3,752,951	0	7,517,990	0	11,270,941
給料手当	0	0	0	1,393,843	1,393,843	0	1,773,982	0	3,167,825
法定福利費	0	0	0	140,742	140,742	0	179,116	0	319,858
事務費	0	0	0	462,861	462,861	0	1,080,012	0	1,542,873
旅費・交通費	0	0	196,320	0	196,320	0	1,427,784	0	1,624,104
通信費	0	0	0	192,337	192,337	0	448,788	0	641,125
会議費	0	0	300,000	0	300,000	0	310,263	0	610,263
事務所賃借料	0	0	0	1,038,610	1,038,610	0	1,557,921	0	2,596,531
減価償却費	0	0	28,238	0	28,238	0	77,135	0	105,373
租税公課	0	0	0	0	0	0	445,000	0	445,000
公認会計士監査費	0	0	0	0	0	0	217,989	0	217,989
役員選挙経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤ その他の支出	0	0	0	0	0	0	2,414,766	0	2,414,766
業務委託費	0	0	0	0	0	0	2,414,766	0	2,414,766
経常費用計	8,575,268	30,042,776	13,889,330	3,228,393	55,735,767	0	9,932,756	0	65,668,523
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,409,455	-817,732	-4,502,491	4,870,975	-2,858,703	0	0	0	-2,858,703
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-2,409,455	-817,732	-4,502,491	4,870,975	-2,858,703	0	0	0	-2,858,703
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,409,455	-817,732	-4,502,491	4,870,975	-2,858,703	0	0	0	-2,858,703
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	74,939,865	0	2,835,154	0	77,775,019
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	72,081,162	0	2,835,154	0	74,916,316
II. 指定正味財産増減の部									
受取補助金等	0	0	10,980,000	0	10,980,000	0	0	0	10,980,000
受取国庫補助金	0	0	10,980,000	0	10,980,000	0	0	0	10,980,000
一般正味財産への振替額	0	0	8,026,334	0	8,026,334	0	0	0	8,026,334
当期指定正味財産増減額	0	0	2,953,666	0	2,953,666	0	0	0	2,953,666
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	2,953,666	0	0	0	2,953,666
III. 正味財産期末残高	-	-	-	-	75,034,828	0	2,835,154	0	77,869,982

## 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

## (1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却については、定額法にて行っている。

## (2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小 計	25,000,000	0	0	25,000,000
特 定 資 産				
学会賞基金引当預金	14,995,238	1,042	1,101,684	13,894,596
特別集会資金	7,208,242	11,462,973	5,003,564	13,667,651
アジア基金預金	424,563	1,600,004	0	2,024,567
AMED補助事業資産	0	10,980,000	8,026,334	2,953,666
外部検証人材育成事業資金	12,580,000	1,258	0	12,581,258
小 計	35,208,043	24,045,277	14,131,582	45,121,738
合 計	60,208,043	24,045,277	14,131,582	70,121,738

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基 本 財 産				
定期預金	25,000,000	( 0 )	( 25,000,000 )	0
小 計	25,000,000	( 0 )	( 25,000,000 )	0
特 定 資 産				
学会賞基金引当預金	13,894,596	( 0 )	( 13,894,596 )	0
特別集会資金	13,667,651	( 0 )	( 13,667,651 )	0
アジア基金預金	2,024,567	( 0 )	( 2,024,567 )	0
AMED補助事業資産	2,953,666	( 2,953,666 )	( 0 )	0
外部検証人材育成事業資金	12,581,258	( 0 )	( 12,581,258 )	0
小 計	45,121,738	( 2,953,666 )	( 42,168,072 )	( 0 )
合 計	70,121,738	( 2,953,666 )	( 67,168,072 )	( 0 )

## 4. 担保に供している資産及び保証債務はない。

## 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,080,676	695,387	385,289
合 計	1,080,676	695,387	385,289

## 財務諸表に対する注記

## 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
国庫補助金	AMED	0	10,980,000	8,026,334	2,953,666	指定正味財産
合 計		0	10,980,000	8,026,334	2,953,666	

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	7,998,096
減価償却費計上による振替額	28,238
合 計	8,026,334

附 属 明 細 書

財務諸表の注記に記載している。

## 財 産 目 録

平成29年3月31日現在

公益社団法人 日本実験動物学会  
(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
現金 預金	手元保管		運転資金として	29,761
	普通預金		運転資金として	
	みずほ銀行本郷支店1981686			2,975,912
	三井住友銀行上野支店7683559			279,978
	みずほ銀行本郷支店2540357			1,340,904
	りそな銀行本郷支店1783686			28,386
	みずほ銀行本郷支店2704368			1,003,184
	郵便貯金		運転資金として	4,276,259
	ゆうちょ銀行583672			
	預金合計			9,904,623
未収会費		平成28年度以前分会費	538,000	
前払費用		第65回大会補助金他	2,702,316	
<b>流動資産合計</b>				<b>13,174,700</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
定期預金	三井住友銀行上野支店77793661		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	15,000,000
	りそな銀行本郷支店4086327		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,000,000
	基本財産合計			25,000,000
<b>特定資産</b>				
学会賞基金引当預金	定期預金		公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している	10,011,510
	みずほ銀行本郷支店6735438			
普通預金	みずほ銀行本郷支店2559740		その他事業の積立資産として管理している	3,883,086
	特別集會資金			
定期預金			総会開催事業の積立資産として管理している	1,542,879
	三菱東京UFJ銀行春日町支店			
普通預金			総会開催事業の積立資産として管理している	4,184,024
	三菱東京UFJ銀行春日町支店			
普通預金			第64回総会開催事業の資金として管理している	7,940,748
	三菱東京UFJ銀行春日町支店0678928			
アジア基金預金	普通預金		その他事業の積立資産として管理している	2,024,567
	みずほ銀行本郷支店2571783			
<b>AMED補助事業資産</b>				
現金			AMED補助事業の資金として管理している。	18,509
普通預金			AMED補助事業の資金として管理している。	2,638,456
	みずほ銀行本郷支店4037768			
什器備品			AMED補助事業のパソコン他	296,701
定期預金			外部検証人材育成事業の積立資産であり、特定費用準備資金として管理している	12,581,258
	みずほ銀行本郷支店6761080			
	特定資産合計			45,121,738
<b>その他固定資産</b>				
什器備品			パソコン他	88,588
保証金			湘宮城野企画	817,440
	その他固定資産合計			906,028
<b>固定資産合計</b>				<b>71,027,766</b>
<b>資産合計</b>				<b>84,202,466</b>
<b>(流動負債)</b>				
未払費用		関係機関他に対する未払額	業務委託費等	457,697
前受会費			平成29年度会費	422,000
前受金			第64回大会参加費等	5,440,747
預り金		学会本部	給与・報酬源泉税	12,040
<b>流動負債合計</b>				<b>6,332,484</b>
<b>負債合計</b>				<b>6,332,484</b>
<b>正味財産</b>				<b>77,869,982</b>

## 収支計算書

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日まで

## 第2号議案

公益社団法人 日本実験動物学会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	7,000	3,760	3,240	
②特定預金利子収入	5,000	2,505	2,495	
③入金会収入	200,000	124,000	76,000	
④会費収入	17,000,000	16,062,000	938,000	
正会員会費収入	11,000,000	10,222,000	778,000	
維持会員会費収入	6,000,000	5,840,000	160,000	
⑤事業収入	31,840,000	38,490,030	-6,650,030	
機関誌販売事業収入	500,000	337,500	162,500	
機関誌広告収入	2,000,000	1,626,480	373,520	
機関誌著者負担金収入	2,500,000	4,103,250	-1,603,250	
総会参加費収入	6,930,000	7,600,000	-670,000	
総会開催関連費等収入	18,410,000	23,464,800	-5,054,800	
管理者研修会費収入	1,300,000	1,158,000	142,000	
維持会員懇談会費収入	200,000	200,000	0	
⑥受取補助金等	0	10,980,000	-10,980,000	
受取国庫補助金	0	10,980,000	-10,980,000	
⑥受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
⑦雑収益	302,000	101,191	200,809	
受取利息	2,000	2,608	-608	
雑収益	300,000	98,583	201,417	
事業活動収入計	49,354,000	65,763,486	-16,409,486	
2. 事業活動支出			0	
①機関誌発行事業費支出	10,400,000	8,540,324	1,859,676	
編集費支出	2,800,000	1,540,832	1,259,168	J-Stageを含む
印刷費支出	7,000,000	6,373,976	626,024	
発送費支出	600,000	625,516	-25,516	
②総会開催事業費支出	25,340,000	30,042,776	-4,702,776	
総会開催費支出	25,340,000	30,042,776	-4,702,776	
③その他事業費支出	18,070,000	13,364,772	4,705,228	
実験動物科学シポジウム開催経費支出	500,000	302,706	197,294	
委員会・ワーキンググループ等経費支出	1,500,000	1,398,743	101,257	
管理者研修経費支出	1,390,000	1,675,263	-285,263	
外部検証人材育成事業経費	12,580,000	7,998,096	4,581,904	
維持会員懇談会費	100,000	443,171	-343,171	
学会賞経費支出	1,000,000	582,674	417,326	
国際賞経費支出	500,000	400,000	100,000	
関連国際学会・協力分担金支出	500,000	564,119	-64,119	
海外派遣支援費	0	0	0	
④管理費支出	10,370,000	11,200,512	-830,512	
給料手当支出	3,200,000	3,167,825	32,175	
法定福利費支出	350,000	319,858	30,142	
事務費支出	1,600,000	1,577,817	22,183	
旅費交通費支出	1,200,000	1,624,104	-424,104	
通信費支出	800,000	641,125	158,875	
会議費支出	100,000	610,263	-510,263	
事務所賃借料支出	2,600,000	2,596,531	3,469	
租税公課支出	300,000	445,000	-145,000	
公認会計士監査費支出	220,000	217,989	2,011	
役員選挙経費支出	0	0	0	
⑤その他の支出	2,500,000	2,414,766	85,234	
業務委託費支出	2,140,000	2,414,766	-274,766	
(株) アイベック	1,276,000	1,550,766	-274,766	
(税) 税制経営研究所	864,000	864,000	0	
顧問弁護士費用	360,000	0	360,000	
事業活動支出計	66,680,000	65,563,150	1,116,850	
事業活動収支差額	-17,326,000	200,336	-17,526,336	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
学会賞基金引当預金取崩収入	0	1,101,684	-1,101,684	
アジア基金預金取崩収入	0	0	0	
特別集会資金取崩収入	0	5,003,564	-5,003,564	
投資活動収入計	0	6,105,248	-6,105,248	
2. 投資活動支出				
学会賞基金引当預金取得支出	0	1,042	-1,042	
アジア基金預金取得支出	0	1,600,004	-1,600,004	
特別集会資金取得支出	0	11,462,973	-11,462,973	第61回大会賞金の基金種別及び第61回大会賞金
外部検証人材育成事業資金取得支出	0	1,258	-1,258	
AMED補助事業資産取得支出	0	2,656,965	-2,656,965	
什器備品取得支出	0	324,939	-324,939	
投資活動支出計	0	16,047,181	-16,047,181	
投資活動収支差額	0	-9,941,933	9,941,933	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	-17,326,000	-9,741,597	-7,584,403	
前期繰越収支差額	16,583,813	16,583,813	0	
次期繰越収支差額	-742,187	6,842,216	-7,584,403	



## 収支計算書に対する注記

## 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、前払費用、未払費用、前受会費、前受金、預り金、仮受金を含めている。  
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

## 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)



科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	12,288,768	9,934,384
未 収 会 費	720,000	538,000
前 払 費 用	5,299,373	2,702,316
合 計	18,308,141	13,174,700
未 払 費 用	960,268	457,697
前 受 会 費	363,000	422,000
前 受 金	0	5,440,747
預 り 金	4,160	12,040
仮 受 金	396,900	0
合 計	1,724,328	6,332,484
次期繰越収支差額	16,583,813	6,842,216

## 監査報告書

平成29年4月28日

公益社団法人日本実験動物学会  
理事長 浦野 徹 殿

公益社団法人日本実験動物学会

監事 務台衛   
監事 米川博通 

私たち監事は、公益社団法人日本実験動物学会における平成28年4月1日より平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1、 監査の方法及びその内容

- (1) 各監事は、理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類の閲覧など業務及び財産の状況を監査しました。
- (2) 各監事は、会計帳簿並びに関係書類の調査を行い、当該事業年度にかかる計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

### 2、 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
  - ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していることを認めます。
  - ②理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果  
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

# 平成 29 年度事業計画

(平成 29 年 4 月 1 日－平成 30 年 3 月 31 日)

## I. 定期学術集会・総会の開催

第 64 回日本実験動物学会総会を下記のとおり開催する。

会 期 : 平成 29 年 5 月 25 日 (木) ～27 日 (土)  
会 場 : ビッグパレットふくしま  
会 長 : 大和田一雄 (一般財団法人 ふくしま医療機器産業推進機構)  
参加者 : 約 1,000 名を予定

## II. 通常総会、理事会、理事評議員懇談会の開催

通常総会 (1 回)、理事会 (3 回)、理事評議員懇談会 (1 回) を開催する。

## III. 定期刊行物の発行

機関誌「Experimental Animals」および「実験動物ニュース」を下記のとおり発行し、  
会員に希望配布する。

発行年月日	巻	号	備考
平成 29 年 4 月 1 日	66	2	
平成 29 年 5 月 1 日	66	サブプレメント号 (電子配信)	
平成 29 年 7 月 1 日	66	3	
平成 29 年 10 月 1 日	66	4	
平成 30 年 1 月 1 日	67	1	

## IV. 研究の奨励、業績の表彰

(1) 平成 29 年度学会賞受賞者を表彰する。

1) 功労賞 (2 名)

鈴木 照雄 会員 (ハムリー株式会社)

米川 博通 会員 (東京都医学総合研究所)

2) 安東・田嶋賞 (1 名)

佐々木 えりか 会員 (公益財団法人実験動物中央研究所)

「コモンマーモセットの遺伝子改変モデル作製技術確立とモデルとしての有用性の拡大」

3) 奨励賞 (2 名)

長谷川 賀一 会員 (筑波大学生命科学動物資源センター)

「cre-loxP 遺伝子組換えレポーターマウスとドライバーマウスの開発」

藤原 祥高 会員（大阪大学微生物病研究所附属遺伝情報実験センター）

「遺伝子改変技術を用いた雄性不妊モデルマウスの開発と機能解析」

4) 2016 年 Experimental Animals 最優秀論文賞（1 編）

西谷あい、田中美有、清水佐紀、國澤直史、横江繭子、吉田裕作、鈴木登志郎、  
佐久間哲史、山本 卓、桑村 充、竹中重雄、大野行弘、庫本高志

**Involvement of aspartoacylase in tremor expression in rats.**

「アスパルトアシラーゼ遺伝子は本態性振戦の発症に関与する」

(2) 2016 年日本実験動物学会国際賞の表彰を行う。

2016 年受賞者（4 名）

フィリピン：Jennifer L. Lucero

シンガポール：Muhammad Ibrahim Bin Mazlan

スリランカ：Wasala Mudiyanseelage Kalpani Madhushika Ratnayake

タイ：Jarinthron Teerapornpuntakit

(3) 平成 30 年度日本実験動物学会功労賞、安東・田嶋賞ならびに奨励賞の推薦受付、選考を行う。

(4) 2017 年 Experimental Animals 最優秀論文賞の選考を行う。

(5) 2017 年日本実験動物学会国際賞の選考を行う。

(6) 第 67 回日本実験動物学会総会大会長を選出する。

V. 役員（平成 30～31 年度在任）の改選に関わる諸事業

(1) 会員名簿を作成する。

(2) 理事候補者を選出する。

VI. 委員会等の活動

下記の委員会および必要なワーキンググループを設置し、それぞれの目的に応じた活動を実施する。

- a. 編集委員会
- b. 学術集会委員会
- c. 財務特別委員会
- d. 国際交流委員会
- e. 広報・情報公開検討委員会
- f. 動物福祉・倫理委員会
- g. 定款・細則・規程等検討委員会
- h. 実験動物感染症対策委員会
- i. 教育研修委員会
- j. 実験動物管理者研修制度委員会

- k. 外部検証委員会
- l. 人材育成委員会
- m. 将来検討委員会
- n. 動愛法等対策委員会

#### VII. 動物実験に関する外部検証

国立大学法人動物実験施設協議会および公私立大学実験動物施設協議会より移管された「動物実験に関する外部検証事業」を実施する。

#### VIII. 外部検証のための人材育成

ナショナルバイオリソースプロジェクト「外部検証促進のための人材育成」課題を推進する。

#### IX. 関連学協会等との連携

- (1) 日本学術会議、生物科学学会連合及び動物実験関係者連絡協議会の活動に協力する。
- (2) 国内の関連学会・協会との学術・情報交換を進め、その活動に協力する。
- (3) 国際実験動物科学会議（ICLAS）及びアジア実験動物学会連合（AFLAS）における活動を継続する。
- (4) 米国実験動物学会（AALAS）など、海外関連学協会との学術・情報交流を推進する。
- (5) 公益財団法人実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンターおよび日本動物実験代替法評価センター(JaCVAM)の活動に協力する。

#### X. その他

- (1) 第 64 回日本実験動物学会総会期間中に委員会主催のシンポジウムおよびセミナーを開催する。（学術集会委員会、動物福祉・倫理委員会、実験動物感染症対策委員会、教育研修委員会）
- (2) 平成 29 年度維持会員懇談会を実施する。（財務特別委員会）
- (3) 第 6 回実験動物科学シンポジウムを開催する。（学術集会委員会）
- (4) 実験動物管理者等研修会を実施する。（実験動物管理者研修制度委員会）
- (5) 外部検証専門員研修会を実施する（人材育成委員会）
- (6) 動物実験の外部検証の実施準備に向けた説明会を開催する（人材育成委員会）

## 収支予算書

平成29年1月1日から平成30年3月31日まで

公益社団法人日本実験動物学会

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	7,000	0	0	7,000
基本財産受取利息	7,000	0	0	7,000
特定預金運用益	2,500	2,500	0	5,000
特定預金受取利息	2,500	2,500	0	5,000
受取会費・入会金	8,600,000	8,600,000	0	17,200,000
正会員受取会費	5,500,000	5,500,000	0	11,000,000
維持会員受取会費	3,000,000	3,000,000	0	6,000,000
受取入会金	100,000	100,000	0	200,000
事業収益	61,695,500	1,544,500	0	63,240,000
機関誌販売事業	500,000	0	0	500,000
機関誌広告	1,500,000	0	0	1,500,000
機関誌著者負担金	3,500,000	0	0	3,500,000
総会開催事業参加費	6,365,500	1,544,500	0	7,910,000
総会開催事業関連費	31,850,000	0	0	31,850,000
管理者研修会費	700,000	0	0	700,000
維持会員懇談会費	200,000	0	0	200,000
人材育成事業受託費	10,280,000	0	0	10,280,000
外部検証料金	6,800,000	0	0	6,800,000
雑収益	101,000	1,000	0	102,000
受取利息	1,000	1,000	0	2,000
雑収益	100,000	0	0	100,000
経常収益計	70,406,000	10,148,000	0	80,554,000
(2) 経常費用				
事業費	69,840,000	0	0	69,840,000
編集費	1,500,000	0	0	1,500,000
印刷費	6,000,000	0	0	6,000,000
発送費	600,000	0	0	600,000
総会開催費	39,760,000	0	0	39,760,000
実験動物科学シンポジウム開催経費	500,000	0	0	500,000
管理者研修経費	700,000	0	0	700,000
維持会員懇談会費	400,000	0	0	400,000
人材育成事業経費	10,280,000	0	0	10,280,000
外部検証事業経費	6,800,000	0	0	6,800,000
委員会・WG等経費	1,000,000	0	0	1,000,000
学会賞経費	1,000,000	0	0	1,000,000
国際賞経費	500,000	0	0	500,000
関連学協会分担金	500,000	0	0	500,000
国際交流経費	300,000	0	0	300,000
管理費	3,322,000	10,148,000	0	13,470,000
給料手当	1,408,000	1,792,000	0	3,200,000
法定福利費	154,000	196,000	0	350,000
事務費	480,000	1,120,000	0	1,600,000
旅費交通費	0	1,200,000	0	1,200,000
通信費	240,000	560,000	0	800,000
会議費	0	200,000	0	200,000
事務所賃借料	1,040,000	1,560,000	0	2,600,000
租税公課	0	300,000	0	300,000
公認会計士監査費用	0	220,000	0	220,000
役員選挙費	0	600,000	0	600,000
業務委託費	0	2,400,000	0	2,400,000
顧問弁護士費用	0	0	0	0
経常費用計	73,162,000	10,148,000	0	83,310,000
当期経常増減額	-2,756,000	0	0	-2,756,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 固定資産売却益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,756,000	0	0	-2,756,000
一般正味財産期首残高	72,081,162	2,835,154	0	74,916,316
一般正味財産期末残高	69,325,162	2,835,154	0	72,160,316
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産評価益	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,953,666	0	0	2,953,666
指定正味財産期末残高	2,953,666	0	0	2,953,666
III. 正味財産期末残高	72,278,828	2,835,154	0	75,113,982

(注) 1 借入金限度額 0円  
2 債務負担額 0円

# 外部検証委員会規程

## (前文)

わが国における動物実験は法令や指針にしたがい実施されており、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（環境省告示第 84 号 最終改正、平成 25 年 8 月 30 日）」の遵守状況や動物実験基本指針への適合性に関して、自己点検・評価するとともにその結果について外部の者による検証を実施することが求められている。

公益社団法人日本実験動物学会（以下、この法人）は、各機関が行う動物実験に関する自己点検・評価の結果について外部検証を実施する。その実施のために検証委員会（以下、委員会）を設置する。

## (目的)

第 1 条 本規程は、「委員会・ワーキンググループ規程」第 6 条に基づき、外部検証を客観的かつ公正に実施するため、これを担当する委員会の組織及び運営について定めるものとする。

## (委員会の任務)

第 2 条 委員会は、以下の事項を審議決定し、実行するものとする。

- (1) 外部検証の実施計画
- (2) 専門員の選考と研修
- (3) 調査員の選考
- (4) 外部検証の結果とこの法人理事長への報告
- (5) その他、外部検証に関し必要な事項

2 委員会は、前項に定めるもののほか、外部検証に関する重要事項を調査し、本学会理事長に意見を述べることができる。

## (委員長、副委員長及び委員)

第 3 条 委員長、副委員長および委員は、理事会の承認を得て、理事長が指名する。

- 2 委員長は委員会の会務を総理する。
- 3 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故のあるときは、その職務を代行する。

## (委員構成)

第 4 条 委員会は、次の委員で構成する。

- (1) この法人の会員で、実験動物あるいは動物実験に関する経験と識見を有する専門家 2 名
- (2) 国立大学法人動物実験施設協議会（以下、国動協）が推薦する実験動物あるいは動物実験に関する経験と識見を持つ専門家 1 名
- (3) 公私立大学実験動物施設協議会（以下、公私動協）が推薦する実験動物あるいは動物実験に関する経験と識見を持つ専門家 1 名
- (4) 人文社会学分野あるいは評価分野の専門家 1 名
- (5) 動物福祉の専門家 1 名

(6) その他の学識経験者若干名

2 委員には、この法人の会員以外の者が2名以上含まれることとする。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(議事)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

2 委員会は、委員の3分の2の出席がなければ、会議を開き、議決することができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決する。

4 第2条第1項の(4)以外に関する審議は、委員長の判断により、メールによる審議に替えることができる。

(小委員会)

第7条 委員会は、委員会の円滑な運営のため、外部検証事業に関する具体的な実施計画案や報告案等を作成する小委員会を置く。

2 小委員会は、委員長、副委員長および委員長が指名する委員または専門員若干名で構成し、委員長が議長を務める。

(専門員)

第8条 委員会は、外部検証に関する専門の事項を調査するため専門員を選考し、理事長がこれを委嘱する。専門員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 専門員は、調査の公正かつ円滑な実施のため、本学会が行う研修を受けなければならない。

3 委員会は、専門員の名簿を公表する。

(調査員)

第9条 委員長は、調査を希望する機関の地域、規模、研究分野等を考慮のうえ、専門員の中から調査員を指名する。

2 調査員は、当該機関の調査結果を委員会に報告する。

(調査の方法)

第10条 調査の具体的な方法は、委員会が定める。

(雑則)

第11条 この規程の改廃は、理事会の承認によるものとする。

第12条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附則

本規程は、平成29年4月1日より施行する。



## 会員の入会及び退会、並びに会費の納入に関する細則

### (目的)

第1条 この細則は、公益社団法人日本実験動物学会（以下「この法人」という。）の定款第6条、第7条及び第8条に基づき、この法人の会員の入会及び退会、並びに会費の納入に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

### (入会の手続き)

第2条 この法人の会員として入会を希望する者は理事または評議員1名の推薦を得て、この法人のホームページ上に示す入会申請書を理事会に提出し、理事会の承認を得なければならない。

2 前項の希望する者に対して、理事会は承認に先立ち、この法人の目的及び事業への理解について調査することができ、目的及び事業に合致しない場合は入会を拒否することができる。

3 正会員として入会を希望する者は、入会金として2,000円を納入しなければならない。

### (会費)

第3条 会員は次の会費を納入しなければならない。

(1) 正会員 年額 10,000 円

(2) 維持会員 年額 50,000 円以上

2 前第1項第1号にかかわらず、大学、短期大学及び専門学校の学生である正会員（以下、「学生会員」という。）の会費は年額 3,000 円とする。また、役員及び評議員の会費は年額 15,000 円とする。

3 前第1項第1号及び前第2項にかかわらず、本学会表彰規程に定める功労賞を受賞した正会員の会費は年額 3,000 円とする。

### (会費の納期)

第4条 会員は、年会費を当該年の8月末日までに納入しなければならない。ただし、入会した年の年会費は、入会金とともに入会時に支払うものとする。

### (退会の手続き)

第5条 退会を希望する者は、この法人のホームページ上に示す退会届を理事長に提出することにより、いつでも任意に退会することができる。ただし、未履行の義務は、これを免れることができない。

### (会員資格の喪失)

第 6 条 前条の場合のほか、会員が次のいずれかに該当するに至ったときは、その会員資格を喪失する。

- (1) 会員が死亡し、または解散したとき
- (2) 会員が第 4 条の会費を、納入期限を過ぎて 1 年以上支払わなかったとき
- (3) 会員が定款第 9 条に定める除名の処分を受けたとき

2 理事会は、前項第 2 号に該当する会員に対して、会員資格を喪失させる前に 2 回以上の督促を行う。

3 この法人の事務局は、第 5 条ならびに第 6 条第 1 項および第 2 項により会員資格を喪失させた会員を理事会に報告する。

(異動および変更の届出)

第 7 条 会員が住所や所属先等を変更したときは、直ちにこの法人のホームページ上に示す会員情報変更届により、その旨を理事会に届出なければならない。

2 維持会員である法人がその代表者を変更したときは、直ちにその旨を理事会に届け出なければならない。

(改廃)

第 8 条 この細則の改廃は、理事会の決議をもって行う。

(その他)

第 9 条 この細則の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を得て、別に定める。

附則

本細則は公益認定を受け移行の登記を行った日から施行する

平成 25 年 4 月 26 日改正、施行 (第 3 条第 2 項及び第 3 項)

平成 27 年 11 月 27 日 改正、施行

平成 29 年 3 月 15 日 改正、施行

公益社団法人日本実験動物学会役員

(平成28 -29年度在任)

役職	氏名	所属
理事長	浦野 徹	生理学研究所
常務理事 (理事長代行)	久和 茂	東京大学
常務理事 (庶務担当)	小倉 淳郎	理化学研究所
	杉山 文博	筑波大学
常務理事 (会計担当)	國田 智	自治医科大学
	山田 靖子	東京大学
理 事	安居院 高志	北海道大学
	伊川正人	大阪大学
	大和田一雄	ふくしま医療機器産業推進機構
	落合敏秋	日本エスエルシー
	庫本高志	京都大学
	桑原正貴	東京大学
	越本知大	宮崎大学
	塩谷恭子	国立循環器病研究センター
	林元展人	実験動物中央研究所
	外尾亮治	動物繁殖研究所
	真下知士	大阪大学
	吉木 淳	理化学研究所
	渡部 一人	中外製薬
監 事	務台 衛	田辺三菱製薬
	米川 博通	東京都医学総合研究所

評議員(平成28-29年度在任)

氏名	所属	氏名	所属
秋元 敏雄	日本医科大学	高木 篤也	国立医薬品食品衛生研究所
揚山 直英	医薬基盤研究所	高橋 英機	理化学研究所
浅野 雅秀	京都大学	高井 了	中外製薬
浅野 淳	鹿児島大学	高橋 智	筑波大学
石川 明	名古屋大学	高倉 彰	実験動物中央研究所
井上 聖也	アーク・リソース	滝本 一広	国立感染症研究所
今井 良悦	武田薬品工業	田口 福志	日本クレア
猪股 智夫	麻布大学	竹尾 透	熊本大学
磯谷 綾子	大阪大学	田島 優	大阪大学
大杉 剛生	酪農学園大学	谷川 学	
大野 民生	名古屋大学	玉井 淑貴	国立精神・神経医療研究センター
岡本 宗裕	京都大学霊長類研究所	津村 秀樹	国立成育医療研究センター
岡田 利也	大阪府立大学	土佐 紀子	北海道大学
大塚 正人	東海大学	藤平 篤志	日本獣医生命科学大学
岡村 匡史	国立国際医療研究センター	中井 伸子	日本新薬
小木曾 昇	国立長寿医療研究センター	中潟 直己	熊本大学
小幡 裕一	理化学研究所バイオリソースセンター	永瀬 浩喜	千葉県がんセンター
小野 悦郎	九州大学	中村 紳一郎	滋賀医科大学
小野 文子	千葉科学大学	中山 裕之	東京大学
小原 喜一	小原医科産業	橋本 憲佳	金沢大学
笠井 憲雪	東北大学	橋本 正晴	ケー・エー・シー
角田 茂	東京大学	橋本 道子	アステラスリサーチテクノロジー
甲斐 知恵子	東京大学	林 直木	オリエンタル酵母工業
金子 武人	京都大学	花木 賢一	国立感染症研究所
吉川 欣亮	東京都医学総合研究所	平山 和宏	東京大学
喜多 正和	京都府立医科大学	福田 勝洋	日本実験動物協会
清成 寛	理化学研究所	丸山 滋	日本チャールスリバー
日柳 政彦	日本医科学動物資材研究所	松田 潤一郎	医薬基盤・健康・栄養研究所
黒澤 努		松本 清司	信州大学
桑原 吉史	北山ラベス	三浦 竜一	東京大学
小久保 年章	放射線医学総合研究所	水島 友子	実験動物中央研究所
後藤 一雄	帝京大学	三好 一郎	東北大学
近藤 玄	京都大学	目加田 和之	岡山理科大学
斎藤 敏樹	日本生物科学研究所	森 政之	信州大学
佐神 文郎	ボゾリサーチセンター	森松 正美	北海道大学
佐々木 えりか	実験動物中央研究所	樫木 勝巳	岡山大学
阪川 隆司	ボゾリサーチセンター	森村 栄一	元日本チャール・スリバー
笹岡 俊邦	新潟大学	門内 誠	中外医学研究所
佐加良 英治	兵庫医科大学	八神 健一	筑波大学
山海 直	医薬基盤・健康・栄養研究所	山添 裕之	住友化学
椎橋 明弘	三協ラボサービス	山田 章雄	東京大学
下田 耕治	慶應義塾大学	山田 久陽	大正製薬
設楽 浩司	東京都医学総合研究所	山本 博	富山大学
塩見 雅志	神戸大学	横井 伯英	神戸大学
末水 洋志	実験動物中央研究所	吉見 一人	国立遺伝学研究所
鈴木 真	沖縄科学技術大学院大学	横須賀 誠	日本獣医生命科学大学
外丸 祐介	広島大学	若菜 茂晴	理化学研究所
高橋 利一	実験動物中央研究所	渡辺 秀徳	日本たばこ産業
高木 博隆	日本エスエルシー		

維持会員

(平成29年3月31日現在)

機 関 名		
(株)IHI	シオノギテクノアドバンスリサーチ(株)	(一財)日本生物科学研究所
(株)アイセイ	(公財)実験動物中央研究所	日本たばこ産業(株)医薬総合研究所
旭化成ファーマ(株)	清水建設(株)	日本チャールスリバー(株)
味の素(株)	昭和セラミックス(株)	日本農産工業(株)
あすか製薬(株)	(有)新東洋製作所	日本農薬(株)総合研究所
アステラスリサーチテクノロジー(株)	(株)新日本科学	(株)ハクバテック・ライフサイエンス・ソリューションズ
(株)アドスリー	住友化学(株)	パニーグループ 日本事務所
(株)アニマルケア	(株)精研	ハムリー(株)
(株)アニメック	清和産業(株)	(一財)阪大微生物病研究会
(株)イナリサーチ	ゼリア新薬工業(株)	フィード・ワン(株)
EPS益新(株) LSG事業部	全国農業協同組合連合会飼料畜産中央研究所	(株)ボゾリサーチセンター
エーザイ株式会社	第一三共(株)	三浦工業(株)
(株)LSIメディエンス	大正製薬(株)	(株)明治
(株)大塚製薬工場	ダイダシ(株)	Meiji Seikaファルマ(株)
小野薬品工業(株)	武田薬品工業(株)	持田製薬(株)
小原医科産業(株)	田辺三菱製薬(株)	(株)ヤクルト本社
オリエンタル酵母工業(株)	(株)中外医科学研究所	八洲電機(株)
花王(株)	中外製薬(株)	ライオン(株)
(一財)化学及血清療法研究所	千代田テクノエース(株)	レッテンマイヤー・ジャパン(株)
科研製薬(株)	(株)ツムラ	
鹿島建設(株)	帝人ファーマ(株)	
北山ラベス(株)	(一財)動物繁殖研究所	
キッセイ薬品工業(株)	東洋熱工業(株)	
九動(株)	トーアエイヨー(株) 福島研究所	
共立製薬(株)	トキワ科学器械(株)	
協和発酵キリン(株) 富士リサーチパーク	(株)夏目製作所	
クミアイ化学工業(株)	日本新薬(株)	
(株)クレハ	(株)日本医科学動物資材研究所	
Crimson Interactive Pvt. Ltd.	合資会社日本医学広告社	
(株)ケー・エー・シー	日本エスエルシー(株)	
興和(株)	日本化薬(株)	
三協ラボサービス(株)	日本クレア(株)	
参天製薬(株)	日本実験動物器材協議会	
(株)三和化学研究所	(公社)日本実験動物協会	
(株)ジェー・エー・シー	日本実験動物協同組合	